

新島学園短期大学ティーチング・ポートフォリオ

所属学科	コミュニティこども学科	職位・氏名	教授・渡邊哲也
------	-------------	-------	---------

1. 教育の責任（何をおこなっているのか／担当授業科目その他）

【春学期】

- 「基礎演習Ⅰ」Ⅰ年次 卒業要件必修科目 演習 2単位
- 「カリキュラム論」Ⅰ年次 卒業要件選択必修科目・保育士資格必修科目・幼免必修科目 講義 2単位
- 「教育原理」Ⅰ年次 卒業要件必修科目・保育士資格必修科目・幼免必修科目 講義 2単位
- 「短期留学」Ⅰ年次 卒業要件洗濯必修科目・保育士資格洗濯必修科目 演習 4単位
- 「地域と子ども」Ⅰ年次 卒業要件必修科目 講義 2単位
- 「卒業研究Ⅰ」Ⅱ年次 卒業要件必修科目 演習 1単位

【秋学期】

- 「基礎演習Ⅰ」Ⅰ年次 卒業要件必修科目 演習 2単位
- 「保育原理」Ⅰ年次 卒業要件必修科目・保育士資格必修科目 講義 2単位
- 「保育実習ⅠA」Ⅰ年次 卒業要件選択必修科目・保育士資格必修科目 実習 2単位
- 「保育実習指導ⅠA」Ⅰ年次 卒業要件選択必修科目・保育士資格必修科目 演習 1単位
- 「保育実習Ⅱ」Ⅱ年次 卒業要件選択必修科目・保育士資格洗濯必修科目 実習 2単位
- 「保育実習指導Ⅱ」Ⅱ年次 卒業要件選択必修科目・保育士資格洗濯必修科目 演習 1単位
- 「卒業研究Ⅱ」Ⅱ年次 卒業要件必修科目 演習 1単位

2. 教育の理念・教育目標（どのような考えに基づいて行っているか）

【2年間】

- ・本学科は指定保育士養成施設であり、原則2年間で知識と技術を備えた専門職としての保育士・幼稚園教諭として育っていくことを目標としている。

【1年次】

- ・1年次終了時に「保育実習ⅠA（保育所）（見学・観察実習）」の授業のために基本的な知識と技術を身に付けることを目標としている。

【2年次】

- ・2年次では、「保育実習Ⅱ（保育所）（責任実習）」の授業、そして卒業後に高い専門性を備えた保育士として、発達の過程をふまえた子どもの育ちや学びの姿を見取ることを可能とする知識と技術を身に付けることを目標としている。

3. 教育の方法（その考えをどうやって実現しているか／実践の工夫）

【2年間】

- ・「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」では、認定こども園、NPO 法人と連携し、自

然の中で、子どもを中心とし、保護者・保育者・小学校教諭・特別支援教諭・他の養成校の学生さん等と共に豊かな遊びの経験をする実践的に学びを行っている。

【1 年次】

- ・「教育原理」「カリキュラム論」では、講義内容を理解できているかどうかを確認するために Google Classroom にて小テスト（臨時試験）を行っている。
- ・「地域と子ども」（1 年次春学期）では、6 施設（認定こども園・保育所）の園長による各園の保育観などの講義と 2 施設（認定こども園・保育所）に関する講義（授業担当者）の後、学生が希望する施設での「1 日保育演習」（4 コマ相当）を行っている。「1 日保育演習」では、こども・保育者と直接かかわる実践的な学びを通し、「子どもってかわいい」「保育者ってすごい」と感動を覚え、改めて保育の道を選択してよかったと学生が確認することを目的としている。

【2 年次】

- ・「卒業研究Ⅰ」では、専門書『保育の場で子どもの心をどのように育むのかー「接面」での心の動きをエピソードに綴るー』（鯨岡峻、ミネルヴァ書房）、「卒業研究Ⅱ」では、専門書『子どもを「人間としてみる」ということ』（子どもと保育総合研究所 編、ミネルヴァ書房）を使用し、毎回の授業で読んだ箇所に対する感想を口頭発表・Google Classroom への記述形式での記入を行っている。
- ・「キリスト教保育」（2 年次秋学期）では、保育者自身の人間性、人としての在り方が、子どもや保護者に大きく影響することを心に留めて、人間観、子ども観などの総体的なものとして表れていく事を心に留めていくこと、そして子どもは神に愛されている存在として保育を実践していこうとする目が培われるようになることを目的としている。

4. 教育の成果（その方法を行った結果、どうなったか/結果と評価）

- ・専門的な知識や技術、「子どもってかわいい」「保育者ってすごい」と感動を覚え保育への志を深めた、自身の人間性に心を留め神の愛と子どもの存在を意識する目が培われてきたこともいくつか確認できた。
- ・「地域と子ども」では、学生の講義に対する期待を事前に聞き取り講義内容に反映する仕組みを取り入れること、熱心に聴講する学生と初めから眠そうな学生の差が大きいため講義スタイルに工夫が必要であることが課題として挙げた。
- ・2025 年度新島学園短期大学春学期授業アンケート結果（公開）
- ・2025 年度新島学園短期大学秋学期授業アンケート結果（公開）
- ・2015～2023 年度入学生を対象とした卒業時アンケート（計 293 名）における自由記述を分析・カテゴリ化、複数年度横断的整理（日本保育学会第 79 回大会公開）
- ・令和 7 年度 ASK PDCA シート（非公開）

5. 今後の目標（今後どうするか）

- ・知識と技術を備えた専門職としての保育士・幼稚園教諭の育成、地域の社会資源を意識したカリキュラムマネジメント、人間観や保育観等を意識して保育者養成にかかわっていきたいと考えている。
- ・「地域と子ども」では、第 1 回の授業で講義に対する期待のアンケートの実施すること、講義スタイルは 2 部構成とし前半は講義、後半はグループディスカッションと質疑応答に変更していく。

6. 根拠資料

- ・2025 年度学生便覧 カリキュラム表
- ・2025 年度新島学園短期大学春学期授業アンケート結果
- ・2025 年度新島学園短期大学秋学期授業アンケート結果
- ・2015～2023 年度入学生を対象とした卒業時アンケート(計 293 名)における自由記述を分析・カテゴリ化、複数年度横断的整理(日本保育学会第 79 回大会公開)
- ・令和 7 年度 ASK PDCA シート(非公開)